

# 市町村地方公営企業決算の概要

平成 30 年 9 月 27 日  
大分県総務部市町村振興課

1. 決算規模と収支の状況	1 P
2. 経営状況	2 P
3. 一般会計繰入金	4 P
4. 企業債現在高	5 P
5. まとめ	6 P
6. 用語の解説	6 P
7. 参考資料	7 P

# 1 決算規模

## ◆事業数の状況

- ・事業数は100事業で、平成28年度から2事業減少

経営基盤の強化に向けた簡易水道事業と上水道事業の統合が進み、中津市、宇佐市、日出町にて簡易水道事業が3減、また、中津市の小児救急医療の充実に伴う小児救急センターの運営開始により、その他事業が1増となった。

## ◆決算規模

- ・決算規模は801億40百万円と昨年の808億33百万円から6億93百万円の減

事業別決算規模は、下水道事業が332億28百万円で最も大きく、次いで、水道事業(含簡易水道)が274億29百万円、病院事業が177億21百万円などとなっている。

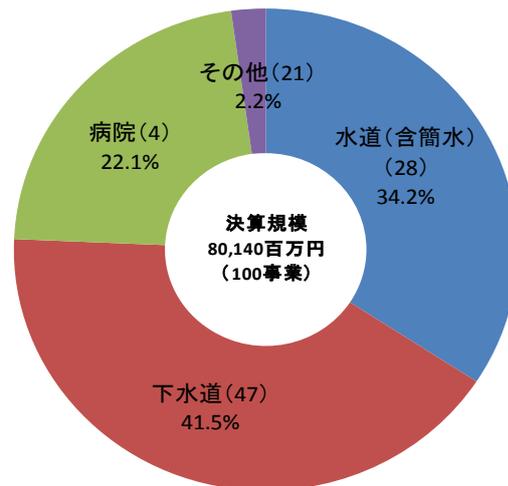
前年度と比較すると、水道事業の減少は、大分市にて大分川ダム建設工事への負担金が減少したことなどが主な要因となっている。

下水道事業の増加は、中津市の終末処理場更新費、杵築市の雨水ポンプ場建設費の増加、病院事業の増加は、中津市民病院で新病棟・リハビリ棟の増築や院内保育所移転工事などの増加が主な要因となっている。

表1-1 事業数の状況

事業名	H29	H28	増減
上水道	16	16	0
簡易水道	12	15	▲3
下水道	47	47	0
病院	4	4	0
工業用水道	2	2	0
交通	2	2	0
宅地造成	0	0	0
駐車場	2	2	0
観光	4	4	0
市場	3	3	0
電気	1	1	0
介護サービス	6	6	0
その他事業	1		1
合計	100	102	▲2

グラフ1-1 平成29事業別決算規模の状況



※事業名の( )書きの数字は、事業数を示す。

表1-2 決算規模の状況

(単位:百万円)

団体名	水道(含簡易水道)			下水道			病院			その他		
	H29	H28	増減	H29	H28	増減	H29	H28	増減	H29	H28	増減
大分市	11,931	13,491	▲1,560	14,523	14,554	▲31	—	—	—	292	334	▲42
別府市	2,472	2,515	▲43	1,915	2,027	▲112	—	—	—	35	44	▲9
中津市	2,175	1,922	253	2,913	2,722	191	7,538	6,912	626	180	51	129
日田市	1,465	1,455	10	2,138	2,107	31	—	—	—	0	0	0
佐伯市	1,898	1,815	83	2,503	2,799	▲296	—	—	—	99	96	3
臼杵市	891	887	4	1,632	1,583	49	—	—	—	44	44	0
津久見市	349	379	▲30	813	880	▲67	—	—	—	—	—	—
竹田市	427	388	39	283	338	▲55	—	—	—	319	310	9
豊後高田市	355	364	▲9	872	893	▲21	—	—	—	—	—	—
杵築市	671	732	▲61	1,207	1,085	122	2,771	2,772	▲1	20	20	0
宇佐市	1,182	1,198	▲16	1,838	1,663	175	—	—	—	19	340	▲321
豊後大野市	552	706	▲154	336	338	▲2	3,682	3,629	53	132	114	18
国東市	1,251	1,174	77	101	101	0	—	—	—	63	66	▲3
由布市	438	438	0	1,040	886	154	3,730	3,692	38	24	251	▲227
姫島村	59	59	0	132	69	63	—	—	—	534	539	▲5
日出町	583	603	▲20	981	948	33	—	—	—	—	—	—
九重町	437	211	226	—	—	—	—	—	—	—	—	—
玖珠町	293	286	7	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	27,429	28,623	▲1,194	33,228	32,995	233	17,721	17,005	716	1,762	2,209	▲447

※表示単位未満四捨五入のため、表内で一致しない場合がある(グラフについても同様)。

(注)1 決算規模の算出は、次のとおりとした。

法適用企業: 総費用(税込み) - 減価償却費 + 資本的支出

法非適用企業: 総費用 + 資本的支出 + 積立金 + 前年度繰上充用金

2 その他は、工業用水道、交通、駐車場、観光、市場、電気、介護サービス、その他事業を示す。

## 2 経営状況（1）

### ◆収支の状況

#### ・事業別収支では病院事業が赤字、赤字の事業数は2減

水道事業全体の収支額は37億93百万円の黒字となったが、国東市における上水道事業のみが赤字であった。給水人口減による収入の減少や法適用企業への移行に伴い計上された減価償却費の増加が主な要因となっている。

下水道事業全体の収支額は2億1百万円の黒字となり、全事業で黒字となった。

病院事業全体の収支額は1億46百万円の赤字となったが、医業収益が減少したことが主な要因となっている。

表2-1 収支額の状況 (単位：百万円)

団体名	水道（含簡易水道）			下水道			病院			その他		
	H29	H28	増減	H29	H28	増減	H29	H28	増減	H29	H28	増減
大分市	2,664	2,654	10	0	▲80	80	—	—	—	80	57	23
別府市	110	78	32	4	46	▲42	—	—	—	1	0	1
中津市	345	472	▲127	64	82	▲18	12	17	▲5	12	5	7
日田市	118	125	▲7	0	1	▲1	—	—	—	0	0	0
佐伯市	147	98	49	0	0	0	—	—	—	3	3	0
臼杵市	69	85	▲16	15	15	0	—	—	—	4	11	▲7
津久見市	28	55	▲27	1	1	0	—	—	—	—	—	—
竹田市	0	▲0	▲8	0	0	0	—	—	—	0	0	0
豊後高田市	40	33	7	0	0	0	—	—	—	—	—	—
杵築市	74	68	6	0	0	0	▲18	36	▲54	7	7	0
宇佐市	16	95	▲79	66	71	▲5	—	—	—	1	17	▲16
豊後大野市	38	22	16	34	15	19	▲217	▲171	▲46	20	32	▲12
由布市	32	▲12	44	1	2	▲1	—	—	—	3	3	0
国東市	▲39	▲40	1	16	16	0	77	40	37	6	9	▲3
姫島村	0	0	0	0	0	0	—	—	—	0	0	0
日出町	81	81	0	0	0	0	—	—	—	—	—	—
九重町	31	3	28	—	—	—	—	—	—	—	—	—
玖珠町	40	43	▲3	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	3,793	3,859	▲66	201	168	33	▲146	▲78	▲68	138	146	▲8

※表示単位未満四捨五入のため、表内で一致しない場合がある。

(注) 1 法適用企業にあっては純損益、法非適用企業にあっては実質収支の金額を示す。

2 その他は、工業用下水道、交通、駐車場、観光、市場、電気、介護サービス、その他事業を示す。

表2-2 経営赤字の状況

(単位：百万円)

事業名	市町村名	H29	H28	増減	備考
上水道	竹田市	45	▲0	45	H28純損失額 455千円
	由布市	22	▲15	37	
	国東市	▲39	▲40	1	
公共下水道	大分市	0	▲80	80	
病院	杵築市	▲18	36	▲54	
	豊後大野市	▲217	▲171	▲46	
赤字合計額		▲274	▲307	33	
赤字事業数		3	5	▲2	

※表示単位未満四捨五入のため、表内で一致しない場合がある。

(注) 1 法適用企業にあっては純損失、法非適用企業にあっては実質収支赤字の金額を示す。

2 赤字合計額は、赤字金額のみの合計を示す。

## 2 経営状況（2）

### ◆累積欠損金の状況

- ・病院事業が41億44百万円、下水道事業が25億92百万円の累積欠損金

病院事業では、国東市民病院が過去の建物除却に伴う資産減や退職給付引当金により多額の累積欠損金を抱えている。杵築市立山香病院でも新公営企業会計への移行による過去の退職給付引当金により、累積欠損金を抱えている。また、豊後大野市民病院では収益の減少により再び累積欠損金が生じた。

公共下水道事業では、法適用企業である大分市と佐伯市で累積欠損金を計上している。また、国東市上水道事業においては、公営企業法適用（平成28年度～）に伴い計上した減価償却費の増により累積欠損金が発生した。

表2-3 累積欠損金の状況（法適用企業）（単位：百万円）

事業名	団体名	H29	H28	増減
上水道	国東市	▲ 79	▲ 40	▲ 39
小計		▲ 79	▲ 40	▲ 39
病院	杵築市	▲ 788	▲ 770	▲ 18
	豊後大野市	▲ 121	—	▲ 121
	国東市	▲ 3,235	▲ 3,340	105
小計		▲ 4,144	▲ 4,110	▲ 34
公共下水道	大分市	▲ 2,006	▲ 2,006	0
	佐伯市	▲ 586	▲ 586	0
小計		▲ 2,592	▲ 2,592	0
合計		▲ 6,815	▲ 6,742	▲ 73

※表示単位未満四捨五入のため、表内で一致しない場合がある。

(注) 剰余金処分後の累積欠損金の状況を示す。

### ◆料金・経費回収率の状況

- ・水道事業は5団体で100%以下  
(竹田市、宇佐市、豊後大野市、由布市、国東市)
- ・下水道事業では、全16団体で100%以下

上水道事業は、料金収入により経費をまかなうのが原則であるが、料金回収率を見ると、5団体で100%を下回り、給水にかかる原価を料金収入でまかなっていない。

下水道事業は、雨水処理と汚水処理の2つの機能を担っているが、雨水処理経費は全額一般会計からの繰入金を活用する一方、汚水処理経費については料金収入でまかなうことが原則であるが、経費回収率は全ての団体で100%を下回っており、接続率の向上や料金改定が課題となっている。

表2-4 料金回収率、経費回収率の状況（単位：%、ポイント）

団体名	水道（簡易水道除く）			下水道		
	H29	H28	増減	H29	H28	増減
大分市	130.7	128.2	2.5	98.7	98.8	▲ 0.1
別府市	101.2	100.0	1.2	99.6	100.4	▲ 0.8
中津市	119.8	128.2	▲ 8.4	76.1	81.7	▲ 5.6
日田市	108.9	111.7	▲ 2.8	94.8	91.8	3.0
佐伯市	101.6	104.3	▲ 2.7	73.3	73.5	▲ 0.2
臼杵市	106.4	110.2	▲ 3.8	75.6	73.3	2.3
津久見市	110.2	113.3	▲ 3.1	92.9	91.2	1.7
竹田市	97.6	97.7	▲ 0.1	77.1	73.1	4.0
豊後高田市	114.1	106.0	8.1	65.6	69.7	▲ 4.1
杵築市	116.5	115.9	0.6	61.0	61.9	▲ 0.9
宇佐市	79.9	100.5	▲ 20.6	74.8	83.8	▲ 9.0
豊後大野市	96.4	101.6	▲ 5.2	69.3	76.8	▲ 7.5
由布市	88.8	83.6	5.2	48.2	49.2	▲ 1.0
国東市	76.8	76.2	0.6	85.5	86.3	▲ 0.8
姫島村	—	—	—	62.1	59.0	3.1
日出町	122.0	123.1	▲ 1.1	85.3	84.5	0.8
九重町	—	—	—	—	—	—
玖珠町	128.9	125.4	3.5	—	—	—
合計	115.1	116.3	▲ 1.2	90.3	91.1	▲ 0.8

(注) 1 水道（簡易水道除く）事業、下水道事業のみ計上した。

2 料金回収率（上水道事業）＝給水収益／（費用合計－長期前受金戻入）

経費回収率（下水道事業）＝使用料収入／汚水処理費用（公費負担分を除く）

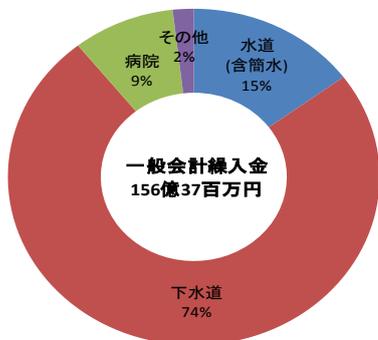
# 3 一般会計繰入金

## ◆一般会計繰入金の状況

- ・一般会計繰入金は156億37百万円となり、7割が下水道事業

事業別の一般会計繰入金の状況は、下水道事業が116億32百万円で全体の約7割を占めており、次いで水道事業が23億30百万円、病院事業が13億91百万円などとなっている。

グラフ3-1 H29 事業別一般会計繰入金の状況



一般会計繰入金とは、公営企業会計に一般会計から繰り入れた額のことをいいます。このうち、本来、一般会計が負担すべき、あるいは負担することが適当な経費等として、毎年総務省が通知により定めている基準に基づく繰入金を基準内繰入金、総務省の基準に基づかない繰入金を基準外繰入金といます。

## ◆基準外繰入金の状況

- ・基準外繰入金は27億44百万円となり、下水道事業が全体の約5割
- ・収入に占める基準外繰入金は、依然高い状況

事業別の基準外繰入金は、下水道事業が13億43百万円で最も多く、次いで水道事業が9億51百万円、病院事業が1億68百万円などとなっている。基準外繰入金のうち、下水道事業が全体の約5割を占めており、他の事業と比較すると高い割合となっている。総収益及び資本的収入に占める基準外繰入金の状況は、下水道事業で3.6%、その他事業で15.8%となっている。

※基準外繰入金の状況に関するデータは、7参考資料(P8)を参照

## ◆収支額から基準外繰入金を控除した場合の状況

- ・基準外繰入金を控除すると100事業のうち68事業(68%)が赤字

事業規模が小さい簡易水道や下水道(法非適)事業などは、経営基盤が脆弱であるものが多く、一般会計からの繰入金に依存している。公営企業は、住民生活に身近な社会資本を整備し、必要なサービスを提供する重要な役割を担っている。将来にわたって安定的にサービスを提供するため、事業統合や市町村域を越えた広域的運営や施設の長寿命化など、効率的な経営体制の確立を図っていくことが喫緊の課題となっている。

表3-1 収支額から基準外繰入額を控除した場合の収支状況

(単位: 百万円)

団体名	水道 (含簡易水道)			下水道			病院			その他			合計		
	H29	H28	増減	H29	H28	増減	H29	H28	増減	H29	H28	増減	H29	H28	増減
大分市	2,663	2,650	▲13	▲15	▲503	488	—	—	—	80	57	23	2,728	2,204	524
別府市	110	78	▲32	4	46	▲42	—	—	—	1	0	1	115	124	▲9
中津市	384	384	▲126	▲81	▲28	▲53	12	17	▲5	▲22	▲0	▲3	189	373	▲184
日田市	▲102	▲84	▲18	▲359	▲36	▲323	—	—	—	0	0	0	▲461	▲120	▲341
佐伯市	42	▲6	48	▲330	▲357	27	—	—	—	▲15	▲2	▲13	▲303	▲365	62
臼杵市	45	48	▲3	▲40	▲45	5	—	—	—	4	11	▲7	9	14	▲5
津久見市	▲14	37	▲51	▲30	▲18	▲12	—	—	—	—	—	—	▲44	19	▲63
竹田市	▲71	▲48	▲23	▲38	▲91	53	—	—	—	▲68	▲77	9	▲177	▲216	39
豊後高田市	1	▲14	15	▲48	▲47	▲1	—	—	—	—	—	—	▲47	▲61	14
杵築市	7	▲2	9	▲68	▲81	13	▲38	22	▲60	7	7	0	▲92	▲54	▲38
宇佐市	▲86	▲58	▲28	▲45	▲34	▲11	—	—	—	▲2	▲64	62	▲133	▲156	23
豊後大野市	19	0	19	▲23	▲19	▲4	▲326	▲296	▲30	20	32	▲12	▲310	▲283	▲27
由布市	▲1	▲45	44	▲15	▲13	▲2	—	—	—	▲43	▲46	3	▲59	▲104	45
国東市	▲56	▲83	27	2	4	▲2	37	23	14	1	▲43	44	▲16	▲99	83
姫島村	▲9	▲9	0	▲18	▲15	▲3	—	—	—	▲111	▲156	45	▲138	▲180	42
日出町	81	79	2	▲41	▲30	▲11	—	—	—	—	—	—	40	49	▲9
九重町	31	3	28	—	—	—	—	—	—	—	—	—	31	3	28
玖珠町	▲76	▲50	▲26	—	—	—	—	—	—	—	—	—	▲76	▲50	▲26
合計	2,842	2,880	▲38	▲1,142	▲1,267	125	▲315	▲234	▲81	▲149	▲281	132	1,256	1,098	158
事業数	28	31	▲3	47	47	0	4	4	0	21	20	1	100	102	▲2
赤字事業数	13	15	▲2	43	40	3	2	1	1	10	9	1	68	65	3

※表示単位未満四捨五入のため、表内で一致しない場合がある。

(注) 水道は上水道、簡易水道を示す。

下水道は公共下水道、特定環境保全公共下水道、農業集落排水事業、漁業集落排水事業、小規模集合排水処理事業、特定地域生活排水処理事業を示す。

その他は、工業用水道、交通、駐車場、観光、市場、電気、介護サービスを示す。

# 4 企業債現在高

## ・企業債現在高は、13年連続で減少

企業債現在高は2,578億32百万円で、前年度と比較して103億37百万円の減となった。これは、下水道事業において71億15百万円、水道事業において26億5百万円減少したことが主な要因である。

下水道事業及び水道事業ともに企業債の発行はあるものの、過去に発行した企業債の償還終了などにより、企業債現在高全体としては減少している。今後は、老朽化した処理施設や管渠の更新、長寿命化対策などを計画的に行い、企業債残高が増嵩しないよう留意する必要がある。

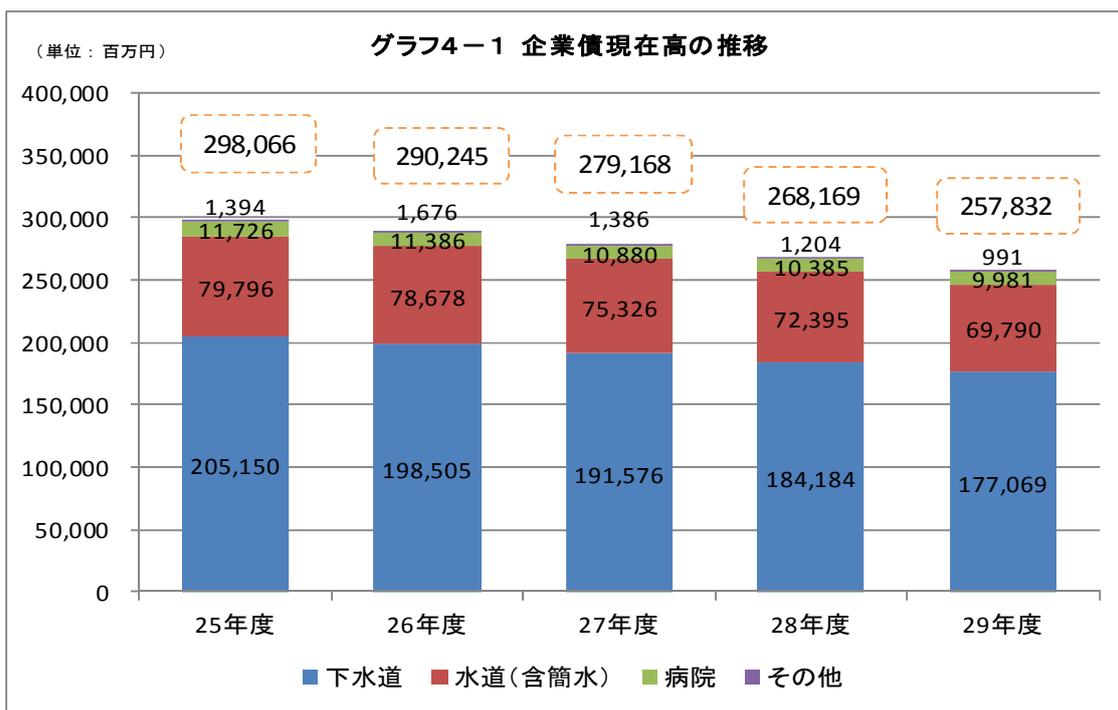


表4-1 企業債現在高の状況

(単位：百万円)

団体名	水道(含簡水道)			下水道			病院			その他		
	H29	H28	増減	H29	H28	増減	H29	H28	増減	H29	H28	増減
大分市	22,801	24,391	▲1,590	85,941	88,973	▲3,032	—	—	—	164	207	▲43
別府市	3,968	4,179	▲211	9,805	10,166	▲361	—	—	—	0	0	0
中津市	6,123	6,210	▲87	15,118	15,507	▲389	2,758	2,720	38	0	0	0
日田市	5,855	6,025	▲170	12,849	13,537	▲688	—	—	—	0	0	0
佐伯市	6,458	6,746	▲288	11,221	11,852	▲631	—	—	—	80	92	▲12
臼杵市	3,996	4,090	▲94	7,897	8,275	▲378	—	—	—	0	0	0
津久見市	724	788	▲64	3,192	3,422	▲230	—	—	—	—	—	—
竹田市	1,049	1,149	▲100	718	750	▲32	—	—	—	0	62	▲62
豊後高田市	1,033	1,048	▲15	4,941	5,248	▲307	—	—	—	—	—	—
杵築市	1,827	1,799	28	6,716	6,889	▲173	997	1,039	▲42	139	152	▲13
宇佐市	4,643	4,810	▲167	9,111	9,383	▲272	—	—	—	100	118	▲18
豊後大野市	3,733	3,670	63	1,246	1,366	▲120	2,659	2,860	▲201	0	0	—
由布市	3,860	3,710	150	427	475	▲48	—	—	—	0	0	0
国東市	1,600	1,708	▲108	4,266	4,581	▲315	3,568	3,766	▲198	35	40	▲5
姫島村	145	162	▲17	241	241	0	—	—	—	473	533	▲60
日出町	952	902	50	3,380	3,520	▲140	—	—	—	—	—	—
九重町	534	478	56	—	—	—	—	—	—	—	—	—
玖珠町	489	530	▲41	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	69,790	72,395	▲2,605	177,069	184,184	▲7,115	9,981	10,385	▲404	991	1,204	▲213

※表示単位未満四捨五入のため、表内で一致しない場合がある（グラフについても同様）。

(注)その他は、工業用水道、交通、駐車場、観光、市場、電気、介護サービス、その他事業を示す。

## 5 まとめ

- 上水道事業は、料金収入により経費をほぼまかなえているが、今後、給水人口の減少に伴い料金収入が減少する一方で、施設の老朽化等に伴う大量更新期の到来が想定されている。経営戦略や水道ビジョンの策定、管理業務委託や物品共同購入など市町村の枠組みを超えた広域的運営に向けた取組を着実に進め、将来の厳しい経営環境への対処が必要である。
- 下水道事業は、一般会計繰入金に依存している状態が続いており、基準外繰入金を控除すると16団体のうち14団体が赤字となる。今後は、地方公営企業法の適用を推進するとともに、経営戦略の早期策定や広域化の検討など、経営改善に向けた取組を促進する必要がある。
- 病院事業は、医業収益の減少などにより、杵築市、豊後大野市及び国東市の3事業で累積欠損金が生じているため、新病院改革プランを着実に実施し、総合的な経営改革に取り組む必要がある。

公営企業全体の総収支は、平成28年度に引き続き黒字となったものの、一般会計からの繰入金に依存している状態が続いている。公営企業は、地域住民の生活を支える様々なサービスを提供しており、持続可能な経営が求められる。そのため、経営戦略の策定や地方公営企業法の適用の推進、さらには広域的運営や施設の長寿命化対策など、将来を見据えた抜本的な改革を進めていく必要がある。

## 6 用語の解説

### 公営企業

公営企業とは、独立採算の原則の下に自立的な一個の経営体として、地域住民の福祉の増進を目的に運営される企業のことです。

したがって、公営企業の運営に係る経費は、その性質上当該公営企業の経営に伴う収入をもって充てることが適当でない経費及び能率的な経営を行ってもなおその経営に伴う収入のみをもって充てることが客観的に困難であると認められる経費を除き、当該企業の経営に伴う収入をもってこれに充てなければならないとされています。

### 法適用企業

法適用企業とは、地方公営企業法の適用を受ける企業のことです。経営組織としては、原則として、企業の管理者を置き、当該管理者は、企業職員の任免・分課の設置・企業管理規定の制定等日常の業務を執行する権限と責任を有します。

また、財務面では、一般会計における現金主義に対し、発生主義に基づく企業会計方式を採用し、経営成績及び財政状況を明らかにすることとされ、独立採算が求められています。

### 法非適用企業

法非適用企業とは、地方公営企業法の適用を受けない企業のことです。組織・職員の身分・会計方式等については一般会計と同じ考え方ですが、公営企業であるため独立採算が求められることとなります。

# 7 参考資料

## 一般会計繰入金の状況（1）

（単位：百万円）

団体名	水道（含簡易水道）						下水道					
	H29		H28		増減		H29		H28		増減	
	繰入金	うち基準外	繰入金	うち基準外	繰入金	うち基準外	繰入金	うち基準外	繰入金	うち基準外	繰入金	うち基準外
大分市	535	1	1,026	4	▲491	▲3	4,267	15	4,269	422	▲2	▲407
別府市	15	0	16	0	▲1	0	242	0	244	0	▲2	0
中津市	245	87	140	88	105	▲1	1,164	145	1,133	110	31	35
日田市	348	220	338	209	10	11	911	359	746	37	165	322
佐伯市	215	105	217	105	▲2	0	1,243	329	1,290	357	▲47	▲28
臼杵市	57	24	67	37	▲10	▲13	673	55	708	59	▲35	▲4
津久見市	68	42	43	18	25	24	330	31	319	19	11	12
竹田市	121	72	96	48	25	24	107	37	173	92	▲66	▲55
豊後高田市	49	39	55	46	▲6	▲7	436	48	475	46	▲39	2
杵築市	89	67	91	70	▲2	▲3	517	68	512	81	5	▲13
宇佐市	187	102	200	153	▲13	▲51	586	110	622	105	▲36	5
豊後大野市	78	18	79	21	▲1	▲3	195	57	180	34	15	23
由布市	79	33	84	33	▲5	0	74	15	74	15	0	0
国東市	107	17	131	44	▲24	▲27	511	14	523	13	▲12	1
姫島村	18	9	18	9	0	0	51	18	48	15	3	3
日出町	0	0	5	2	▲5	▲2	324	42	304	29	20	13
九重町	4	0	6	0	▲2	0	—	—	—	—	—	—
玖珠町	116	116	92	92	24	24	—	—	—	—	—	—
合計	2,330	951	2,705	980	▲375	▲29	11,632	1,343	11,619	1,434	13	▲91

※表示単位未満四捨五入のため、表内で一致しない場合がある（グラフについても同様）。

## 一般会計繰入金の状況（2）

（単位：百万円）

団体名	病院						その他					
	H29		H28		増減		H29		H28		増減	
	繰入金	うち基準外	繰入金	うち基準外	繰入金	うち基準外	繰入金	うち基準外	繰入金	うち基準外	繰入金	うち基準外
大分市	—	—	—	—	—	—	0	0	0	0	0	0
別府市	—	—	—	—	—	—	0	0	7	0	▲7	0
中津市	346	0	339	0	7	0	30	30	5	5	25	25
日田市	—	—	—	—	—	—	0	0	0	0	0	0
佐伯市	—	—	—	—	—	—	18	18	6	6	12	12
臼杵市	—	—	—	—	—	—	0	0	0	0	0	0
津久見市	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
竹田市	—	—	—	—	—	—	68	68	77	77	▲9	▲9
豊後高田市	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
杵築市	229	20	222	14	7	6	0	0	0	0	0	0
宇佐市	—	—	—	—	—	—	3	3	81	81	▲78	▲78
豊後大野市	378	109	358	125	20	▲16	0	0	0	0	0	0
由布市	—	—	—	—	—	—	46	46	49	49	▲3	▲3
国東市	438	40	478	17	▲40	23	5	5	52	52	▲47	▲47
姫島村	—	—	—	—	—	—	113	111	157	156	▲44	▲45
日出町	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
九重町	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
玖珠町	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	1,391	168	1,398	156	▲7	12	283	282	435	427	▲152	▲145

※表示単位未満四捨五入のため、表内で一致しない場合がある（グラフについても同様）。

（注）その他は、工業用水道、交通、駐車場、観光、市場、電気、介護サービス、その他事業を示す。

# 7 参考資料

総収益・資本的収入に占める基準外繰入金の割合の状況（平成29年度）

（単位：百万円、％）

団体名	水道（含簡易水道）			下水道			病院			その他		
	収入	基準外繰入金	割合	収入	基準外繰入金	割合	収入	基準外繰入金	割合	収入	基準外繰入金	割合
大分市	12,063	1	0.0	17,824	15	0.1	—	—	—	315	0	0.0
別府市	2,447	0	0.0	1,854	0	0.0	—	—	—	36	0	0.0
中津市	2,224	87	3.9	2,868	145	5.1	7,331	0	0.0	188	30	16.0
日田市	1,623	220	13.6	2,908	359	12.3	—	—	—	0	0	0.0
佐伯市	1,923	105	5.5	2,703	329	12.2	—	—	—	98	18	18.4
臼杵市	974	24	2.5	1,568	55	3.5	—	—	—	38	0	0.0
津久見市	413	42	10.2	806	31	3.8	—	—	—	—	—	—
竹田市	412	72	17.5	283	37	13.1	—	—	—	319	68	21.3
豊後高田市	355	39	11.0	862	48	5.6	—	—	—	—	—	—
杵築市	701	67	9.6	1,201	68	5.7	2,794	20	0.7	21	0	0.0
宇佐市	1,252	102	8.1	1,821	110	6.0	—	—	—	3	3	100.0
豊後大野市	603	18	3.0	355	57	16.1	3,693	109	3.0	119	0	0.0
由布市	1,312	33	2.5	99	15	15.2	—	—	—	62	46	74.2
国東市	544	17	3.1	1,033	14	1.4	3,900	40	1.0	52	5	9.6
姫島村	59	9	15.3	132	18	13.6	—	—	—	533	111	20.8
日出町	511	0	0.0	952	42	4.4	—	—	—	—	—	—
九重町	402	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
玖珠町	336	116	34.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	28,156	951	3.4	37,270	1,343	3.6	17,718	168	0.9	1,786	282	15.8

※表示単位未満四捨五入のため、表内で一致しない場合がある（グラフについても同様）。

（注）その他は、工業用水道、交通、駐車場、観光、市場、電気、介護サービス、その他事業を示す。

収支額から基準外繰入額を控除した額（平成29年度）※再掲

（単位：百万円）

団体名	水道（含簡易水道）			下水道			病院			その他			合計		
	H29	H28	増減	H29	H28	増減	H29	H28	増減	H29	H28	増減	H29	H28	増減
大分市	2,663	2,650	▲13	▲15	▲503	488	—	—	—	80	57	23	2,728	2,204	524
別府市	110	78	▲32	4	46	▲42	—	—	—	1	0	1	115	124	▲9
中津市	258	384	▲126	▲81	▲28	▲53	12	17	▲5	▲22	▲0	▲3	189	373	▲184
日田市	▲102	▲84	▲18	▲359	▲36	▲323	—	—	—	0	0	0	▲461	▲120	▲341
佐伯市	42	▲6	48	▲330	▲357	27	—	—	—	▲15	▲2	▲13	▲303	▲365	62
臼杵市	45	48	▲3	▲40	▲45	5	—	—	—	4	11	▲7	9	14	▲5
津久見市	▲14	37	▲51	▲30	▲18	▲12	—	—	—	—	—	—	▲44	19	▲63
竹田市	▲71	▲48	▲23	▲38	▲91	53	—	—	—	▲68	▲77	9	▲177	▲216	39
豊後高田市	1	▲14	15	▲48	▲47	▲1	—	—	—	—	—	—	▲47	▲61	14
杵築市	7	▲2	9	▲68	▲81	13	▲38	22	▲60	7	7	0	▲92	▲54	▲38
宇佐市	▲86	▲58	▲28	▲45	▲34	▲11	—	—	—	▲2	▲64	62	▲133	▲156	23
豊後大野市	19	0	19	▲23	▲19	▲4	▲326	▲296	▲30	20	32	▲12	▲310	▲283	▲27
由布市	▲1	▲45	44	▲15	▲13	▲2	—	—	—	▲43	▲46	3	▲59	▲104	45
国東市	▲56	▲83	27	2	4	▲2	37	23	14	1	▲43	44	▲16	▲99	83
姫島村	▲9	▲9	0	▲18	▲15	▲3	—	—	—	▲111	▲156	45	▲138	▲180	42
日出町	81	79	2	▲41	▲30	▲11	—	—	—	—	—	—	40	49	▲9
九重町	31	3	28	—	—	—	—	—	—	—	—	—	31	3	28
玖珠町	▲76	▲50	▲26	—	—	—	—	—	—	—	—	—	▲76	▲50	▲26
合計	2,842	2,880	▲38	▲1,142	▲1,267	125	▲315	▲234	▲81	▲149	▲281	132	1,256	1,098	158
事業数	28	31	▲3	47	47	0	4	4	0	21	20	1	100	102	▲2
赤字事業数	13	15	▲2	43	40	3	2	1	1	10	9	1	68	65	3

※表示単位未満四捨五入のため、表内で一致しない場合がある。

（注）水道は上水道、簡易水道を示す。

下水道は公共下水道、特定環境保全公共下水道、農業集落排水事業、漁業集落排水事業、小規模集合排水処理事業、特定地域生活排水処理事業を示す。

その他は、工業用水道、交通、駐車場、観光、市場、電気、介護サービスを示す。